学校番号	４０９

平成 31 年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会（１年）	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「新現代社会」　（帝国書院）						
副教材等	自作プリント　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書・ノートなど毎回忘れ物のないように授業に臨みましょう。
・提出物は提出期限を必ず守りましょう。
・グループワーク等では、グループ内で積極的な意見交換を行いましょう。
・授業を通して、現代社会における諸問題に対する自分なりの意見・考えを持てるようにしましょう。

2　学習の到達目標

・広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深める。
・現代社会の基本的な問題について主体的に考察し、公正に判断することができる。
・自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて、参加、協力する態度を身につけ、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その課程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方を身に着けている。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方とに関わる基本的な事柄や、学び方を理解しその知識を身につけている。
評価方法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代の社会生活と自己実現 現代社会の諸課題とそのとらえ方	・人間の活動と環境問題 ・地球温暖化への国際的な取り組み ・地球温暖化とエネルギー消費 ・日本の地球温暖化への取り組み ・科学技術の発達 ・生命倫理の考え方	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○	a:環境問題や生命に関わる様々な課題を意欲的に追求し、自己の生き方と関連させながら考察しようとしている。 b:現代社会における環境や生命に関わる課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:収集した資料の中から設定した課題に関する学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:環境問題や生命に関わる課題を考察する基盤として幸福、正義、公正などについて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
		・私たちの生きる時期について考えよう ・私たちが抱く悩みについて考えよう ・男女について考えよう ・社会参画について考えよう ・生きることについて考えよう ・学ぶことについて考えよう	○ ○ ○	○ ○ ○ 	 ○ ○ 	 ○ ○ 	a:生涯における青年期の意義と自己形成の課題に対する関心が高まっている。 b:自己の内面形成と社会との関わりに着目しながら自己形成の課題と現代社会における青年の生き方についての課題を見いだしている。 c:収集した資料の中から自己形成について設定した課題についての学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:青年期とは自己の内面と現実社会の葛藤の中から、アイデンティティを確立する時期であることを理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

2学期	現代の民主政治と民主社会の倫理	・近代立憲主義の原理 ・近代立憲主義の広がり ・日本国憲法 ・平等権と差別 ・自由権(1) ・自由権(2) ・社会権、参政権、国務請求権 ・広がる人権の考え方	○ ○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	a:個人の尊重を基礎として、生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等、法と規範の意味を意欲的に追求している。 b:個人の尊重と法の支配から課題を見いだしている。 c:収集した資料の中から生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについての学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:全て国民は、尊厳をもつかけがえのない人格として、一人一人が尊重されなければならないことについて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
		・国民主権と議会制民主主義 ・国会の役割と責任 ・内閣の行政の役割と責任 ・世界の政治体制 ・司法の役割と責任	○ ○ 	 ○ ○	 ○ 	○ ○ 	a:民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について考察しようとしている。 b:現代の民主政治と政治参加から課題を見いだしている。 c:収集した資料の中から民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方についての学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:民主政治の下では、国家の行為に対して最終的には国民自らが責任をもつことになることを理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

3学期	現代の民主政治と民主社会の倫理	・地方自治の役割 ・政党政治のしくみとマスメディア ・選挙制度とその課題 ・平和主義と日本の防衛政策 ・これからの日本の安全保障	○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○ 	○ ○	a: 地方自治体と個人のあり方や自衛隊のあり方を意欲的に追求し、自己の生き方と関連させながら考察しようとしている。 b:自衛隊に対する憲法解釈から課題を見いだしている。 c:収集した資料の中から地方自治の役割、政党政治の形成過程、憲法と日本の安全保障などについての学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:選挙等を通した政治参加の意義を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。